

# 社協 あつぎ

令和元(2019)年12月15日:第156号

発行 社会福祉法人  
厚木市社会福祉協議会  
〒243-0018 厚木市中町1-4-1  
保健福祉センター内  
電話 046-225-2947 (代表)  
FAX 046-225-3036  
soumu@shakyo-atsugi-kanagawa.jp  
http://www.shakyo-atsugi-kanagawa.jp



社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき、市民の皆さまの参加と協力によって地域福祉の推進を図ることを目的とする民間の福祉団体です。

## 地元でつながる♥ 地域ボランティア養成講座

### 報告

今年度から、本会と地区地域福祉推進委員会共催で地域ボランティア養成講座を開催しています。

トップバッターは依知北地区。「日常生活の延長線上にあるボランティア」や「ボランティアする側・される側を越えた地域づくり」をテーマに全3日間で講座を実施しました。

1日目は、NPO法人「くみんネットワークとつか」の副理事長 島津禮子氏による、地域包括ケア（生活支援体制整備事業）や「わが事丸ごと」の地域づくりについての講演のほか、助け合い体験ゲームを実施。



島津氏による講演

2日目は、島津氏が立ち上げた横浜戸塚区の居場所「ふらっとステーション・ドリーム」及び「交流広場とつか」を視察。活動されている方が生き生きとしていたことが印象的でした。



助け合い体験ゲーム

3日目は、2日間の振り返りとワークショップを行いました。参加者同士で感じたことを共有し、ボランティアへの考え方を広げていくことで、今後の活動への動機を深めることができました。

参加者からは「改めて自分たちの地域に何が必要か考えさせられた」「生活の中に新しい視点が見えた」などの意見が寄せられました。

### 募集

初めてのボランティア講座～子育てサロン編～  
「自分らしい活動の始め方  
私の『やってみたい』から踏み出す一歩」

日時：令和2年1月18日（土）9：30～12：10  
1月24日（金）9：00～12：30

内容：1日目 講義、ワークショップ

講師：認定NPO法人こまちぶらす

居場所づくりコーディネーター 多田香菜氏、大塚朋子氏

2日目 子育てサロンボランティア体験、振り返り

会場：睦合南公民館

対象：市内在住、在勤、在学の方（睦合南地区在住者優先）20人

申込：令和2年1月6日（月）までに電話、FAX、ハガキ、メールでお申込みください。※応募多数の場合は抽選。当落結果を通知。

〒243-0018 厚木市中町1-4-1保健福祉センター5階

厚木市社会福祉協議会 地域福祉係

☎ 225-2949 FAX 225-3036

メール tiiki@shakyo-atsugi-kanagawa.jp

主催：厚木市社会福祉協議会

睦合南地区地域福祉推進委員会

### ◎こんな方にオススメ！

- ・ボランティア活動に興味がある
- ・自分にできることを無理なく社会に活かしたい
- ・子育て中だけれど、できることを何かやってみたい
- ・小さなお子さんに関わるのが好き
- ・子育てが一段落した

### ◎キッズスペースあり♪



## 災害に備えて「再確認」

各地に大きな被害をもたらした台風19号。市内でも多くの方が公民館などの避難所へ避難されました。日ごろ災害について準備をしても、いざその時になると慌ててしまうもの。今回の台風を教訓に再確認しましょう。

### 避難所に避難するときは…

- 暗くなってからの避難は危険。明るいうちに判断する。
- 飲み物、食べ物等、当座の分は用意していく。
- 持って行った方がよいもの  
常備薬、衛生用品（歯ブラシ、マスク、除菌ティッシュ等）、救急用品（絆創膏等）、手回しで充電できるラジオ、携帯電話充電器や予備バッテリー、使い捨てカイロ、ティッシュ、軍手、ハサミ、レジャーシート、寝袋や毛布、スリッパ、タオル、着替え、レインコート など。

### 相模原市災害ボランティアセンターへ職員を派遣

本会では、県社会福祉協議会の要請に応じ、「相模原市災害ボランティアセンター津久井地区センター」へ職員2人を派遣。その運営の支援を行いました。

- ボランティア希望の方は、被災地のボランティア受け入れ情報を確認の上、お住まいの市町村社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入するとともに、全国社会福祉協議会ホームページなどで活動注意点をご確認ください。
- 義援金を受け付けています。（4面をご覧ください）



津久井地区センター

本会でも災害時、厚木市と協働で「災害救援ボランティア支援センター」の設置・運営を行います。今年も9月1日に設置・運営訓練を行いました。

ボランティア活動者と被災者からの依頼を調整して  
困り事の解決をお手伝いする

### 災害救援ボランティア支援センター



# 功労者を表彰 多額寄附者に感謝状

## ☆ 第50回 厚木市社会福祉大会を開催 ☆

厚木市社会福祉大会が11月9日(土)に厚木市保健福祉センターで開催されました。

この大会は、多年にわたり社会福祉の向上に貢献された方々を表彰するとともに、多額の寄附をされた方々に感謝の意を表すものです。

また、神奈川県福祉作文コンクールに向けて厚木市の代表に選ばれた2人から作文発表が行われました。

表彰及び感謝状を受けられた方々は次のとおりです。(敬称略・順不同)

### ■厚木市社会福祉協議会会長表彰

- ◇地区地域福祉推進委員会役員 小松のぶ子、榎本久夫
- ◇自治会長
  - 會田俊彦、高瀬正夫、宮田幸紀、池澤勝海、山口泉、橋本喜史、水島達雄、伊藤桂、前田征治、高橋正一、他2人
- ◇民生委員児童委員
  - 清水正實、溝呂木宏子、関戸恵子、柳田敬子、長谷川美知江、大塚繁、青島徳尚、中村治良、柳沢香緒里、江良景子、長坂利夫、工藤かおり、花上知子、加藤修、難波伸平、小川千鶴子、土屋富志夫、山田くみ子、萩原節男、名田廷明、西田美和、石澤ふじ枝、山田明美、三橋三郎、小塩和代、小池紘正、石黒笑子、加藤豊子、田中きみ子、中國恵美子、他4人
- ◇保護司 中村順次、高橋修一
- ◇地域婦人団体連絡協議会役員 藤川ヒデ子
- ◇老人クラブ連合会地区役員
  - 柏岡明、福丸孝司、柳田博司、佐藤之則
- ◇当事者団体等役員
  - 山口忠夫、草野明子、他2人

- ◇老人クラブ 上依知若葉会、吾妻あおぞら会
- ◇ボランティア
  - 鈴木啓子、藤野知春、武川久美子、塩沢智恵美、他2人
- ◇社会福祉施設長 佐藤まつ子

### ■厚木市社会福祉協議会会長感謝状

山本隆広・山本治夫、玉川地区公民館まつり実行委員会、国際ソロプチミスト厚木、厚木市農業まつり実行委員会、一般社団法人生命保険協会神奈川県協会、神奈川県トラック協議会・厚木、厚木市全国県人会連合会、マックスバリュ東海株式会社 ザ・コンボ厚木妻田店、厚木市建設業二世会・(一社)厚木市建設業協会・厚木管友会・(一社)神奈川県建設業協会県央支部

### ■福祉作文発表



←  
愛甲小学校 6年  
おくむら かづき  
奥村 嘉月さん  
「便利と不便」



→  
林中学校 1年  
さとう みさき  
佐藤 美咲さん  
「祖父の免許返納に  
立ち会って」

## 神奈川県社会福祉大会で表彰

神奈川県社会福祉大会が10月18日(金)、神奈川県立青少年センターで開催されました。

厚木市から受賞された方々をご紹介します。(敬称略・順不同)

### ■神奈川県知事表彰

- 【社会福祉関係】
- ◇社会福祉施設の長及び社会福祉法人の役員 安本昇
- ◇社会福祉施設等職員
  - 平山弘幸、八浪邦子、中村由紀子、嶋崎美香、大塚美絵、八代貴代美、小嶋真規子、渡邊淳子、後藤江利加
- ◇民生委員 筑後さと子
- ◇ボランティア 高田武子
- 【共同募金運動関係】
- ◇自治会長 山田充



### ■神奈川県社会福祉協議会会長感謝

- ◇民生委員 川島陽子
- ◇里親 菊地原栄一、菊地原喜久子
- ◇社会福祉施設等役員・従事者
  - 吉岡達志、小林良雄、山上裕之、毛利保司、福田麻紀子、清田恵次、今井克也、福岡君代、鈴木優子、浅野和代、橋本忠義、古川良範、伊藤健、伊藤紀子、松島佳子、永野祐司、河内利浩、白川淳、小澤球美子、瀬戸睦、石原美砂、坂井健二、八浪邦子、山崎隆史、甲斐真弓、他3人
- ◇ボランティア
  - 片岡孝子、持丸映子、山崎清美、大迫玉子、奈良このみ、神永時、他1人

- ◇公立社会福祉施設等現業員 1人

### ■神奈川県社会福祉協議会会長表彰

- ◇民生委員 木村美子、諏佐ミキ子
- ◇里親 梶毅、梶園江
- ◇社会福祉施設等役員・従事者
  - 真田雅也、大谷亜衣子、榎本崇弘、中迫絵麻、与那原通子、堀内豪、谷畑喬峰、岸本美樹、秋山暁春、小原保恵、伊藤佳代子、日比野恭子、佐藤まつ子、石垣みどり、吉田靖子、田母神祐樹、吉田昌由、南條沙緒里、齊藤まどか、宇賀田治、小嶋真規子、松村彰子、倉橋すみえ、山崎ひと美、樋口由紀、大澤静香、中村由紀子、近藤俊輔、齋藤静香、吉田悦子、他3人
- ◇ボランティア団体 やすらぎの家とむろ、ふれあいエコース

### ■神奈川県共同募金会会長感謝

- ◇自治会長 池澤勝海、宮田幸紀、小室一男、高瀬正夫、會田俊彦

## 厚生労働大臣表彰を受賞

全国社会福祉大会が11月22日(金)、メルパルクホール東京で開催されました。厚木市から厚生労働大臣表彰を受賞された方々をご紹介します。(敬称略・順不同)

- ◇ボランティア 田中正子、村井君代



## 社会福祉法人 清琉会

玉川グリーンホーム(介護老人福祉施設)  
小町山グリーンホーム

(サービス付き高齢者向け住宅(特定施設指定有り))  
高松山グリーンホーム(グループホーム:厚木市愛名)  
愛甲グリーンホーム(グループホーム:厚木市愛甲)  
厚木市玉川・森の里地域包括支援センター

厚木市小野734番地の2 TEL046(248)7778(法人代表)



お陰様で  
創立30周年を  
迎えました!

「手を合わせ 心あわせて しあわせに」  
共にあること 共にくらすこと 共によろこぶこと

## 社会福祉法人 厚木慈光会

- ムツアイホーム やすらぎ(特養・短期・通所・居宅)  
下川入1296 ☎245-8312
- ムツアイホーム すこやか(ユニット型特養・短期)  
下川入1321 ☎244-2311
- ムツアイホーム うるわし(短期)  
下川入1321 ☎244-2311

## 募集とお知らせ

### パソコン要約筆記講習会

聴覚に障がいのある方のために、その場の音声情報を文字にして伝える方法を学びます。

- 対象** パソコン操作ができ、Windows対応のノートパソコンを毎回持参できる方 (OSは8.1以上) 15人
- 日時** 1月20日～3月23日  
毎週月曜日 (祝日を除く) 全9回  
13時30分～15時30分
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア研修室
- 参加費** 無料
- 申込方法** マイタウンクラブから。またはハガキに講座名、氏名 (ふりがな)、年齢、住所、電話番号、応募動機を書き、1月10日 (金) 必着。応募多数の場合は抽選。
- 申込先** 〒243-8511 厚木市障がい福祉課 (郵便番号だけで届きます)  
☎ 225-2221

### 公開講座「聴覚障害の基礎知識」

パソコン要約筆記講習会の講義を一般公開します。

- 対象** 耳の仕組みや聴覚の障がいについて学びたい方 20人 (先着順、直接会場へ)
- 日時** 1月20日 (月)  
13時30分～15時30分
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア研修室
- 参加費** 無料
- 講師** 神奈川県聴覚障害者福祉センター 元所長 小原勉 氏

### 福祉教育推進ボランティア養成講座

市内小・中学校で車いす操作や高齢者疑似体験を指導するボランティア活動をしてみませんか。

- 対象** 市内在住・在勤で、ボランティアに関心のある方 10人 (応募多数の場合は抽選)
- 日時** 2月4日 (火)、2月5日 (水)  
全2回 13時30分～16時
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア作業室
- 参加費** 無料
- 申込方法** 1月10日 (金) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** ボランティアセンター  
☎ 225-2789  
FAX 222-7440
- 主催** 厚木市福祉教育推進ボランティア  
あおぞら会 4面に  
活動紹介あり♪

### 車いすの貸出し

通院や外出、急なケガなどで一時的に車いすが必要となった市内在住の方に対して、2ヶ月間車いすを無料でお貸しします。

- 申込先** 援護係 ☎ 225-2947

### ヘルパーさん 募集しています…

元気な挨拶と笑顔を大切にチームケアを心がけています。一緒に働いてみませんか。



ケアステーション  
**ひだまり**  
事業内容 (訪問看護)  
・ヘルパー派遣

厚木市長谷825-8-101  
☎046(270)6669 FAX046(270)6668  
gotog@crest.con.ne.jp

### 男の料理教室

調理をしながら、正しい食生活の在り方について楽しく学ぶ、男の料理教室です。

- 対象** 市内在住で、65歳以上の男性 16人 (応募多数の場合は抽選)
- 日時** 2月28日 (金) 10時～13時30分
- 場所** アミューあつぎ 6階 市民交流プラザ  
クッキングスタジオ
- 講師** 厚木市食生活改善推進団体「厚味会」
- 参加費** 1,000円 (当日徴収)
- 申込方法** 2月7日 (金) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** 援護係  
☎ 225-2947 FAX 225-3036

### 厚木市権利擁護支援センター 成年後見制度活用講座

成年後見制度の任意後見について、司法書士がわかりやすくご説明いたします。

※任意後見制度とは、判断能力があるうちに、衰えてきた時を見こして財産管理等「何を支援してもらえばよいか」決めておくことができる仕組み。

- 対象** 市内在住、在勤の方 30人 (先着順)
- 日時** 2月6日 (木) 14時～15時30分
- 場所** 厚木市保健福祉センター 5階  
会議室501
- 講師** なみき通り司法書士事務所  
司法書士 林 真吾 氏
- 参加費** 無料
- 申込方法** 1月24日 (金) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** 援護係  
☎ 225-2947 FAX 225-3036

### 傾聴フォローアップ研修

日ごろの活動状況を振り返り、改めて基本を再確認しつつ、スキルアップを目指します。

- 対象** 市内在住・在勤で、傾聴ボランティアの経験がある方 30人 (応募多数の場合は抽選)
- 日時** 2月14日 (金) 13時30分～16時
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア研修室
- 参加費** 1,500円 (当日徴収)
- 申込方法** 1月17日 (金) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** ボランティアセンター  
☎ 225-2789 FAX 222-7440

### パソコンサポートボランティア研修会

視覚障がい者がパソコンを使用する場合、画面を読み上げる音声化ソフトによって操作しますが、慣れるまではサポートが必要です。基本操作を学び、視覚障がい者の目となってお手伝いして下さる方を募集します。

- 対象** ワード・エクセル・インターネットのいずれかの初歩的操作が可能の方 5人
- 日時** 2月25日～3月10日 毎週火曜日  
全3回 10時～正午
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア作業室
- 参加費** 500円 (初日に徴収)
- 申込方法** 2月17日 (月) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** ボランティアセンター  
☎ 225-2789 FAX 222-7440
- 主催** 厚木PCサポートクラブ

### 手話入門講座

手話を学ぶことを通して、聴覚障がい者に対する認識や理解を深めます。

- 対象** 市内在住・在勤・在学の方 30人 (応募多数の場合は抽選)
- 日時** 3月3日～3月31日 毎週火曜日  
全5回 13時30分～15時30分
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア研修室
- 参加費** 1,000円 (初日に徴収)
- 申込方法** 2月18日 (火) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** ボランティアセンター  
☎ 225-2789 FAX 222-7440
- 主催** 厚木市手話サークルあゆの会

### 災害ボラセン スタッフ養成講座

災害時、厚木市災害救援ボランティア支援センターの運営をお手伝いいただくボランティアを養成します。

- 対象** 市内在住・在学・在勤の18歳以上70歳未満で、災害発生時の環境の中で活動ができる方 30人 (応募多数の場合は抽選)
- 日時** 2月22日 (土) 10時～16時30分
- 場所** 厚木市保健福祉センター 4階  
ボランティア研修室
- 参加費** 無料
- 申込方法** 2月3日 (月) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** ボランティアセンター  
☎ 225-2789 FAX 222-7440

### ボランティアスタートアップ講座

ボランティアの基本を学びます。

- 対象** 市内在住・在勤・在学中で、ボランティアに関心のある方 20人 (応募多数の場合は抽選)
- 日時** 3月28日 (土) 13時30分～15時
- 場所** アミューあつぎ 5階 市民交流プラザ  
ルーム504
- 参加費** 無料
- 申込方法** 3月23日 (月) までに電話またはFAX (講座名・氏名・年齢・住所・電話番号を記入) でお申込みください。
- 申込先** ボランティアセンター  
☎ 225-2789 FAX 222-7440

### 交通遺児激励金・見舞金を支給します

- 対象** 交通事故等 (列車、電車、船舶、航空機の運行上の事故を含む) による20歳未満の遺児やその世帯で、市内に住所がある方。※見舞金については、県労働災害見舞金の給付を受けていない交通遺児世帯。
- 申請方法** 交通遺児調書に必要事項を記入し提出 (郵送可) してください。交通遺児調書は、社協事務所にあります。
- 問合せ先** 援護係 ☎ 225-2947

### 小堀鷗一郎氏 ドキュメンタリー映画

本会が (医) 三思会と共催で10月31日に開催したシンポジウムの講師 小堀鷗一郎氏のドキュメンタリー映画「人生をしまう時間 (とき)」の上映が決定しました。

シンポジウムにご来場いただいた方も含め、ご興味のある方は是非、ご覧ください。

上映時間、料金等の詳細は直接、あつぎのえいがかんkikiへお問い合わせください。

- 上映期間** 1月4日 (土) ～1月17日 (金)
- 場所** アミューあつぎ 9階  
あつぎのえいがかんkiki  
☎ 240-0600



# 福 祉 教 育

本会では、福祉の学びを支援する取り組みとして、児童・学生を対象に体験型福祉教育の講師の派遣を行っています。

「高齢者疑似体験」「車いす体験学習」「手話体験」「点字体験」「視覚障がい者の誘導体験」「認知症サポーター養成」の6つの体験メニューがあり、毎年市内小・中学校からの申込みを多くいただいています。昨年は全体で95件の講座を行いました。

福祉教育の詳細については下記までご連絡ください。

問合せ先 ボランティアセンター  
☎ 225-2789



## あ お ぞ ら 会

あおぞら会は、福祉教育の中でも、「高齢者疑似体験」「車いす体験学習」の講師として活動しているボランティア団体です。

平成15年に結成されて以来、次世代を担う子ども達に、高齢者や障がい者への理解を深めてもらいたいとの思いで日々活動しています。実際に、体験がきっかけとなり、福祉の道を志す児童・学生もいるなど、大変やりがいがあります。

そんなあおぞら会では会員を募集しています。子ども達との楽しいふれ合いもあります。

興味のある方大歓迎。

下記までご連絡お待ちしております。

問合せ先 あおぞら会代表 相澤  
☎ 222-0136

3面に養成講座の募集記事あります

## シンポジウムへのご来場 ありがとうございます

10月31日(木)、厚木市文化会館小ホールで本会と(医)三思会の共催による「超高齢社会における医療・介護・福祉を考えるシンポジウム」を開催しました。

当日は365人もものたくさんの方にご来場いただき、ありがとうございました。

これからも、「地域包括ケア社会」の実現に向け、多くの皆さんと手を携えてまいります。



## 厚 木 市 権 利 擁 護

### 支 援 セ ン タ ー

#### 虐待通報受付

高齢者・障がい者への虐待についての通報・届出を受け付けています。ご本人やご家族に寄り添い、関係機関と連携し、適切に対応します。

専用ダイヤル 225-2939  
FAX 225-3036  
メール engo@shakyo-atsugi-kanagawa.jp

- 電話による虐待の緊急通報・届出：24時間受付
- 相談：平日 8時30分～17時15分受付（祝日・年末年始除く）

#### 成年後見相談

成年後見制度の利用方法や後見人の実務に関することなど、司法書士が相談をお受けします。

相談日 毎月第2・第3水曜日 13時～15時（1人1時間）  
受付 予約制。相談日の一週間前までに電話で予約。相談は無料。  
問合せ先 援護係 ☎ 225-2947

#### 終活相談

自分らしい人生の最期を迎える準備について心配はありませんか。遺言書の作成、相続、任意後見制度、財産管理、死後の手続きの委任契約に関することなど、司法書士が相談をお受けします。

対象 市内在住で、ひとり暮らしの高齢者または高齢者世帯で身寄りのない方

相談日 毎月第2・第3水曜日14時～16時（1人1時間）  
受付 予約制。相談日の一週間前までに電話で予約。相談は無料。  
問合せ先 援護係 ☎ 225-2947

## 地域福祉を支える 大きな力！

本会の活動資金の一部は、賛助会員会費と善意銀行・共同募金など、皆さまからの寄附金で賄われています。

皆さまのあたたかいご協力に感謝申し上げます。

**賛助会員会費**は、毎年7月に「地域福祉推進委員会」の構成員でもある自治会のご協力を得て募集を行うとともに、市内の法人にも会費の納入をお願いしています。皆さまからお寄せいただいた会費は、各地区の地域福祉推進委員会の事業費のほか、本会が実施するひばり号（移送サービス）やあつぎしあわせライフサービス（在宅介護事業）、ガイドヘルパーの養成、ボランティアセンターの運営などの福祉活動に使われています。

地域福祉の輪を広げていくために、なお一層のご協力をお願いします。

#### 【賛助会員会費 中間報告】

11月20日現在

### 18,405,027円

<内訳> 戸別 16,307,779円 ・ 法人 2,097,248円

**共同募金**は、10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」として実施されています。寄せられた募金は県共同募金会に送金され、配分決定を受けた民間福祉施設の整備費や、地域福祉を推進していく事業費として活用されます。

本会に配分された募金は、小・中学生が行う手話・車いす操作などの体験型福祉教育や、福祉団体への助成、各種ボランティア養成講座などに使われています。

共同募金は12月末まで行われています。引き続きご協力をお願いします。

#### 【共同募金 中間報告】

11月20日現在

### 13,657,908円

<内訳> 戸別募金 10,897,664円 ・ 法人募金 1,436,150円  
街頭募金 556,024円 ・ 職域募金 448,849円  
学校募金 149,221円 ・ その他 170,000円

## 令和元年台風19号災害 災害義援金 街頭募金を行いました

10月17日(木)～19日(土)、本厚木駅前において、本会と厚木市全国県人会連合会、厚木青年会議所が、「令和元年台風19号災害」の街頭募金を行いました。

### 災害義援金 受付中！

- 熊本地震
- 平成30年7月豪雨災害
- 北海道胆振東部地震
- 令和元年8月佐賀県豪雨災害
- 令和元年台風15号千葉県災害
- 令和元年台風19号災害

お寄せいただいた義援金は中央共同募金会を通して、被災地へ届けられます。

街頭募金額 406,715円



受付 厚木市中町1-4-1厚木市保健福祉センター5階  
神奈川県共同募金会 厚木市支会（厚木市社会福祉協議会内）  
平日 8時30分～17時15分（祝日・年末年始除く）

問合せ先 厚木市社会福祉協議会 地域福祉係 ☎ 225-2949

#### 皆さまの善意

# ありがとう

8月21日から11月20日までの間に、善意銀行・ふれあい基金へ寄附金を寄せられた方々です。（敬称略・順不同）

(一社) あつぎ商和会	1,2637円
(医) 三思会 マザーホーム戸室	9,202円
昴カラオケ学院	24,128円
イトーヨーカドー労働組合 食品館 厚木支部	3,750円
あつぎごちゃまぜフェス	9,033円
厚木市建設業二世会・(一社) 厚木市建設業協会・厚木管友会・(一社) 神奈川県建設業協会県央支部	100,000円
山本 隆広・山本 治夫	300,000円
ホンダカーズ厚木	22,600円
光ヶ丘幼稚園父母の会	10,000円